



A 試合会場レポート

試合番号 101

開催日 2021/01/09

第73回全日本バレーボール高等学校選手権大会男子 会場：東京体育館

観客数：	開始時間： 14:35	終了時間： 16:45	試合時間： 02:10	主審： 廣井 健一	副審： 鈴木 和彦
------	-------------	-------------	-------------	-----------	-----------

尼崎市立尼崎高等学校

監督： 藤原 和典
コーチ： 稲垣 克哉

通算： - 勝 - 敗
ポイント： -

2	23	第1セット 【 00:25 】	25	3
	23	第2セット 【 00:27 】	25	
	25	第3セット 【 00:24 】	21	
	27	第4セット 【 00:28 】	25	
	9	第5セット 【 00:14 】	15	

ポイント 【】内はセット時間
- ()内は交代選手

駿台学園高等学校

監督： 梅川 大介
コーチ： 鈴木 大輔

通算： - 勝 - 敗
ポイント： -

<監督コメント>

23	白井	橘	第1セット	小用	中島(彬)	25
	()	(栗林)		(寺内(飛))	()	
	坂本	山本		武本	中田	
()	()	(菅原)	()			
中村	佃	渡邊	金田			
(早木)	()	()	()	()		
リベロ： 森田 村上		リベロ： 矢島				
23	白井	橘	第2セット	中島(彬)	中田	25
	()	(栗林)		(寺内(飛))	(寺内(隼))	
	坂本	山本		小用	金田	
()	()	(菅原)	()			
中村	佃	武本	渡邊			
(早木)	()	()	(佐藤)	()		
リベロ： 森田 村上		リベロ： 矢島				
25	白井	橘	第3セット	小用	中島(彬)	21
	()	(下山)		(寺内(飛))	()	
	坂本	山本		武本	中田	
()	()	()	()			
中村	佃	渡邊	金田			
(徳田)	(栗林)	(佐藤)	()	()		
リベロ： 森田 村上		リベロ： 矢島				
27	白井	橘	第4セット	中島(彬)	中田	25
	()	(藤澤)		()	(寺内(隼))	
	坂本	山本		小用	金田	
()	()	(寺内(飛))	()			
中村	佃	佐藤	渡邊			
(橋本)	()	()	()	()		
リベロ： 森田 村上		リベロ： 矢島				
9	白井	橘	第5セット	金田	渡邊	15
	()	(早木)		()	()	
	坂本	山本		中田	佐藤	
()	(橋本)	()	()			
中村	佃	中島(彬)	小用			
(栗林)	()	()	(菅原)	()		
リベロ： 森田 村上		リベロ： 矢島				

<監督コメント>

<要約レポート>

準決勝第3試合は、11年ぶりの決勝を目指す兵庫県代表・市立尼崎と、前回大会準優勝の東京都代表・駿台学園の対戦となった。

第1セット、序盤から勢いに乗る市立尼崎に対し、駿台学園が中島のバックアタックをきっかけに巻き返しに成功する。坂本をはじめとする市立尼崎の終盤の追い上げもわずかに追いつかず、駿台学園がこのセットを先取した。

第2セット、一進一退の攻防が続く中、駿台学園のセッター中田から放たれる巧みなトスワークによる多彩な攻撃が炸裂する。市立尼崎も粘りを見せるが、最後は金田がブロックを決め、駿台学園がこのセットを連取した。

第3セット、序盤から両者譲らない展開となる。市立尼崎もサイドアタッカーの橘や坂本の攻撃が有効に機能し、駿台学園から連続得点を奪う。要所で強烈なスパイクを放った市立尼崎がこのセットを勝ち取った。

第4セット、勢いをそのままに山本のブロックなどで市立尼崎が前半リードする。駿台学園も負けじとリベロ矢島の好レシーブから流れをつかみ、再び攻撃が冴えわたる。選手交代によってメンバーの万全を期す駿台学園を相手に、市立尼崎はデュースまで持ち込むと、最後は佃がスパイクを決め、決勝への道はフルセットまで持ち越されることとなった。

最終第5セット、序盤は両者譲らぬシーソーゲームが繰り返された。しかし中盤から、駿台学園は渡邊や途中から出場した佐藤の緩急を織り交ぜたスパイクで市立尼崎を翻弄する。最後まで諦めない市立尼崎であったが、最後は中島のスパイクがコート突き刺さり、昨年の雪辱をセンターコートで晴らすべく、駿台学園が決勝に駒を進めた。

作成者： 加藤 飛翔